

同志社女子高等学校「スクール・ポリシー」

「グラデュエーション・ポリシー」(卒業時に身につける力)

聖書にいう「地の塩」「世の光」を実践する女性として、社会の各方面でその能力に応じて奉仕する人物の輩出を目指します。

「カリキュラム・ポリシー」(教育方針)

1. 「キリスト教主義」、「自由主義」、「国際主義」を教育理念とし、智育、徳育、体育を調和的に実践する全人格教育を行います。
2. 一人ひとりの個性を尊重し、単に学力に優れているだけでなく、キリスト教精神に基づく良心教育で身につけた主体性のある人間として、学んだ知識を運用する力を育みます。
3. 規律ある学校生活を通して、自らを律して行動する力や高い倫理観、自治自立の精神や他者尊重、社会貢献の精神を涵養する教育を行います。
4. 6年一貫教育のメリットを活かしたカリキュラムにより、探究的な学びを実践し、確かな学力を育成する教育活動を行います。
5. 国際主義教育に積極的に取り組み、確かな英語力を育み、国際感覚豊かでグローバルな視点をもつ人物を育成する教育活動を展開します。
6. 学校行事や宗教行事、課外活動、高大連携講座やボランティア活動などを通して視野を広げ、主体性と協働意識を育み、自ら考え行動する力や実践力が身につく教育活動を行います。

「アドミッション・ポリシー」(求める生徒像)

1. 本校の教育方針を理解する生徒
2. 基礎学力を有し、知的探求心や知的好奇心が旺盛な生徒
3. 主体的、積極的、協働的に行動できる生徒
4. 他者を尊重し、社会貢献の意識が高い生徒